

# 水道事業会計



## 令和2年度釧路市水道事業会計予算

### (総則)

第1条 令和2年度釧路市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

### (業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 総配水量	20,757千m <sup>3</sup>
(2) 一日平均配水量	56,868m <sup>3</sup>
(3) 給水戸数	91,355戸
(4) 主要な建設改良事業	
ア 管路布設	3,484m
イ 浄水場整備	4か所

### (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 水道事業収益	5,328,249千円
第1項 営業収益	4,866,941千円
第2項 営業外収益	461,308千円
支 出	
第1款 水道事業費用	4,442,629千円
第1項 営業費用	4,148,528千円
第2項 営業外費用	294,101千円

### (資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,929,694千円は、当年度分資本的収支調整額249,052千円、当年度分損益勘定留保資金1,862,378千円、減債積立金449,579千円及び建設改良積立金368,685千円で補填するものとする。）。

収 入	
第1款 資本的収入	2,291,298千円
第1項 企業債	1,468,100千円
第2項 出資金	343,000千円
第3項 他会計負担金	40,428千円
第4項 工事負担金	370千円
第5項 国庫補助金	439,400千円
支 出	
第1款 資本的支出	5,220,992千円
第1項 建設改良費	3,636,304千円

第2項 企業債償還金

1,584,688千円

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

款	項	事業名	総額	年度	年割額
1資本的支出	1建設改良費	愛国浄水場構内連絡管布設工事	495,000	令和2	22,000
				令和3	44,000
				令和4	187,000
				令和5	242,000
		導水管路基本設計業務	51,150	令和2	25,575
				令和3	25,575
		導水管路環境調査業務	46,156	令和2	23,078
				令和3	23,078

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
上水道第3回拡張事業費	782,300	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内  ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合には起債の翌日から据置期間を含め40年以内に元利均等その他の方法により償還する。 ただし、財政上の都合等により繰上償還し、又は本期間中に未償還額の範囲内において借り換えることができる。
上水道配水管整備事業費	491,300			
上水道浄水場施設整備事業費	153,900			
簡易水道整備事業費	40,600			
計	1,468,100			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額をこれら以外の経費の金額に流用し、水道事業会計

又はこれら以外の経費の金額をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 726,955千円

(2) 交際費 100千円

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、300,000千円と定める。

令和2年2月28日提出

釧路市長 蝦名大也



# 水道事業会計





令和2年度釧路市水道事業会計予算実施計画

収益的收入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	水道事業収益		5,328,249	
	1	営業収益	4,866,941	
		1	給水収益	4,451,323
			水道料金	
			家事用	2,496,796
			業務用	1,937,819
			浴場用	10,364
			臨時用	6,344
		2	負担金	94,583
			口径別負担金(φ13～φ50)	14,256
			釧路町負担金	80,327
		3	受託工事収益	33,653
			設計審査及び工事検査料	29,231
			直営工事料	4,422
		4	他会計負担金	64,650
			一般会計負担金	40,751
			工業用水道事業会計負担金	3,891
			下水道事業会計負担金	20,008
		5	その他収益	222,732
			下水道料金徴収受託料	217,961
			水質検査収入	1,855
			貯水槽水道検査手数料	2,916
	2	営業外収益	461,308	
		1	受取利息及び配当金	293
			他会計貸付利息等	293
		2	他会計負担金	136,162
			一般会計負担金	136,162
		3	長期前受金戻入	263,409
			受贈財産評価額	115,933
			国庫補助金	67,033

款	項	目	予 定 額	備 考
				一般会計負担金
				工事負担金
		4	資本費繰入収益	53,156
				一般会計負担金
		5	雑収益	8,288
				雑収益

支 出

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1	水道事業費用		4,442,629	
	1 営業費用		4,148,528	
		1 原水及び浄水費	813,594	修繕費 166,071 材料費 957 動力費 211,963 薬品費 159,892 委託料 250,248 その他維持管理費 24,463
		2 給水及び配水費	246,719	修繕費 138,543 材料費 752 委託料 97,696 その他維持管理費 9,728
		3 メーター費	35,687	修繕費 4,875 材料費 2,354 委託料 27,378 その他維持管理費 1,080
		4 受託工事費	32,454	給料 4人 12,500 手当 5,633 賞与引当金繰入額 1,420 法定福利費 3,752 法定福利費引当金繰入額 293 修繕費 3,123 委託料 4,393 その他受託工事費 1,340
		5 業務費	246,442	委託料 207,030 その他業務費 39,412

款	項	目	予 定 額	備 考
		6 総係費	649,284	報酬 375 給料 61人 232,967 手当 112,827 賞与引当金繰入額 30,340 退職給付費 80,000 法定福利費 70,256 法定福利費引当金繰入額 6,243 交際費 100 委託料 19,884 貸倒引当金繰入額 15,390 その他一般管理費 80,902
		7 減価償却費	2,026,260	建物 93,551 構築物 1,130,385 機械及び装置 786,625 車両運搬具 2,949 工具、器具及び備品 12,750
		8 資産減耗費	98,088	固定資産除却費 98,088
	2 営業外費用		294,101	
		1 支払利息	254,804	企業債利息 254,804
		2 消費税及び地方消費税	34,384	消費税及び地方消費税 34,384
		3 雑支出	4,913	水道料金過年度還付金 2,000 その他雑支出 2,913

資本的収入及び支出

収 入

		(単位 千円)	
款	項	目	備 考
1	資本的収入		2,291,298
	1 企業債		1,468,100
		1 企業債	1,468,100
			上水道第3回拡張事業費 782,300
			上水道配水管整備事業費 491,300
			上水道浄水場施設整備事業費 153,900
			簡易水道整備事業費 40,600
	2 出資金		343,000
		1 出資金	343,000
			一般会計出資金 343,000
	3 他会計負担金		40,428
		1 他会計負担金	40,428
			一般会計負担金 40,428
	4 工事負担金		370
		1 工事負担金	370
			鉏路町負担金 370
	5 国庫補助金		439,400
		1 国庫補助金	439,400
			老朽配水管更新 57,500
			愛国浄水場更新 381,900

支 出

		(単位 千円)	
款	項	目	備 考
1	資本的支出		5,220,992
	1 建設改良費		3,636,304
		1 営業設備費	10,795
			自家用発電機整備 5,632
			業務用車両更新等 5,163
		2 第3回拡張事業費	1,718,760
			愛国浄水場浄水施設 1,609,925
			土木・建築 (7か年継続事業の4年次目)
			愛国浄水場浄水施設更新 43,200
			水処理プラント設備工事
			愛国浄水場工事監理業務委託 9,720
			愛国浄水場浄水施設プラント設備工事監理業務委託 (10か年継続事業の6年次目) 7,300
			愛国浄水場設備工事 (5か年継続事業の2年次目) 19,800
			愛国浄水場構内連絡管布設工事 (4か年継続事業の初年度分) 22,000
			旅 費 等 6,815
		3 配水管整備事業費	931,788
			配水管更新等 (φ50～φ250) 延長 3,484m 657,349
			消火栓新設等 37,202
			水道管路更新検討業務委託 (鉄北系統) (2か年継続事業の最終年次) 27,313
			水道管路更新検討業務委託 (東鉏路・貝塚系統) (2か年継続事業の最終年次) 10,813
			水道管路更新検討業務委託 (送水管) (2か年継続事業の最終年次) 13,068
			水道管路更新基本計画・実施計画業務委託 23,661

款	項	目	予 定 額	備 考
				導水管路基本設計業務委託 25,575 (2か年継続事業の初年度分)
				導水管路環境調査業務委託 23,078 (2か年継続事業の初年度分)
				導水管路地質調査業務委託 26,125
				導水管路基本測量業務委託 14,146
				設 計 委 託 等 73,458
	4	浄水場施設 整備事業費	227,480	電気設備更新 21,450 貝塚ポンプ場直流電源更新
				機械設備更新 165,000 貝塚ポンプ場桜ヶ岡ポンプ更新
				計装設備更新 41,030 計装監視制御設備更新
	5	簡易水道 整備事業費	44,022	阿寒浄水場取水井戸測量 及び実施設計業務委託 14,597
				山花簡易水道計装設備更新 7,370
				阿寒浄水場機械設備更新等 16,159
				音別浄水場送水電動弁更新 3,080
				消 火 栓 移 設 2,816
	6	メーター整備 事業費	508,679	メーター整備 508,679 新設メーター 1,007 個 更新メーター 12,302 個
	7	水質検査機器 整備事業費	24,431	水質検査機器整備 24,431
	8	職員給与費	170,349	給 料 21人 85,135 手 当 56,264 法 定 福 利 費 28,950
	2	企業債償還金	1,584,688	
	1	企業債償還金	1,584,688	企業債償還元金 1,584,688

## 令和2年度釧路市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(間接法により作成)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	609,547	
減価償却費	2,026,260	
固定資産除却費	98,088	
退職給付引当金の増減額(△は減少)	38,834	
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 81	
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	612	
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 1,174	
長期前受金戻入額	△ 263,409	
資本費繰入収益	△ 53,156	
受取利息及び配当金	△ 293	
支払利息	254,804	
未収金の増減額(△は増加)	△ 40,804	
未払金の増減額(△は減少)	△ 8,292	
小計	2,660,936	
利息及び配当金の受取額	293	
利息の支払額	△ 254,804	
業務活動によるキャッシュ・フロー		<b>2,406,425</b>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 3,421,430	
国庫補助金等による収入	405,833	
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	89,942	
投資活動によるキャッシュ・フロー		<b>△ 2,925,655</b>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
一時借入れによる収入	1,000,000	
一時借入金の返済による支出	△ 1,000,000	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,468,100	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,584,688	
一般会計からの出資金による収入	343,000	
財務活動によるキャッシュ・フロー		<b>226,412</b>
4 資金減少額		<b>292,818</b>
5 資金期首残高		<b>2,066,587</b>
6 資金期末残高		<b>1,773,769</b>

## 給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費					法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	賃 金 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	16	(7) 78	375	330,602	—	286,484	617,461	109,494	726,955
前 年 度	22	(—) 80	15,926	322,650	5,150	284,388	628,114	112,747	740,861
比 較	△ 6	(7) △ 2	△ 15,551	7,952	△ 5,150	2,096	△ 10,653	△ 3,253	△ 13,906

※( )は短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員について外数で記載している。

職 員 手 当	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	8,940	3,860	16,545	7,431	72,070	56,899	7,906	11,740
	前 年 度	9,150	3,720	15,525	7,434	71,254	57,080	7,720	10,690
	比 較	△ 210	140	1,020	△ 3	816	△ 181	186	1,050
等 の 内 訳	区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	—	685	20,408	—	—	—	80,000	286,484
	前 年 度	—	805	18,930	2,080	—	—	80,000	284,388
	比 較	—	△ 120	1,478	△ 2,080	—	—	0	2,096

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 料 与 費					法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	賃 金 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	16	(-) 78	375	313,310	-	281,779	595,464	105,693	701,157
前 年 度	22	(-) 80	15,926	322,650	5,150	284,388	628,114	112,747	740,861
比 較	△ 6	(-) △ 2	△ 15,551	△ 9,340	△ 5,150	△ 2,609	△ 32,650	△ 7,054	△ 39,704

※( )は短時間勤務職員について外数で記載している。

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	8,940	3,860	16,545	7,431	68,943	56,899	7,466	11,740
	前 年 度	9,150	3,720	15,525	7,434	71,254	57,080	7,720	10,690
	比 較	△ 210	140	1,020	△ 3	△ 2,311	△ 181	△ 254	1,050
等 の 内 訳	区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	-	685	19,270	-	-	-	80,000	281,779
	前 年 度	-	805	18,930	2,080	-	-	80,000	284,388
	比 較	-	△ 120	340	△ 2,080	-	-	0	△ 2,609

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 料 与 費					法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	企 業 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	賃 金 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	-	(7) 0	-	17,292	-	4,705	21,997	3,801	25,798
前 年 度	-	(-) -	-	-	-	-	-	-	-
比 較	-	(7) 0	-	17,292	-	4,705	21,997	3,801	25,798

※( )はパートタイム会計年度任用職員について外数で記載している。

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)
	本 年 度	-	-	-	-	3,127	-	440	-
	前 年 度	-	-	-	-	-	-	-	-
	比 較	-	-	-	-	3,127	-	440	-
等 の 内 訳	区 分	教 員 特 別 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	超 過 勤 務 手 当 (千円)	夜 勤 休 日 給 (千円)	当 直 手 当 (千円)	単 身 赴 任 手 当 (千円)	退 職 給 付 費 (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	-	-	1,138	-	-	-	-	4,705
	前 年 度	-	-	-	-	-	-	-	-
	比 較	-	-	1,138	-	-	-	-	4,705

※管理職手当には管理職員特別勤務手当を含む。

2 報酬及び給料並びに職員手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明 (千円)	備 考	
報 酬 及 び 給 料	△ 7,599	1 給料表の改定に伴う増減分	472		平成31年度給与改定の状況 給料の改定率 0.1 % 給料改定実施時期 平成31年4月1日
		2 昇給に伴う増加分	818		平均昇給率 1.3 %
		3 その他の増減分	△ 8,889	会 計 年 度 任 用 職 員 17,292 嘱 託 職 員 15,551 定 数 △ 4,000 新 陳 代 謝 等 △ 6,630	
職 員 手 当 等	2,096	1 制度改正に伴う増減分	1,218	勤 勉 手 当 1,200 住 居 手 当 18	
		2 その他の増減分	878	独 自 削 減 △ 1,153 会 計 年 度 任 用 職 員 4,705 定 数 △ 3,435 新 陳 代 謝 等 761	

3 給料及び職員手当等の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分	企 業 職	
令 和 2 年 1 月 1 日 現 在	平均給料月額 (円)	304,394
	平均給与月額 (円)	374,442
	平均年齢 (歳)	43歳7月
平 成 3 1 年 1 月 1 日 現 在	平均給料月額 (円)	299,086
	平均給与月額 (円)	365,303
	平均年齢 (歳)	42歳8月

(2) 初任給

区 分	企 業 職	
高 校 卒 (円)	150,600	
大 学 卒 (円)	182,200	
国 の 制 度	高 校 卒 (円)	150,600
	大 学 卒 (円)	182,200

(3) 級別職員数

区 分	企 業 職		備 考
	級	職 員 数 (人) 構 成 比 (%)	
令 和 2 年 1 月 1 日 現 在	1 級	(-) 13.8	
	2 級	(-) 12.5	
	3 級	(-) 31.3	
	4 級	(-) 12.5	
	5 級	(-) 16.2	
	6 級	(-) 12.5	
	7 級	(-) 1.2	
	計	(-) 100.0	
平 成 3 1 年 1 月 1 日 現 在	1 級	(-) 14.8	
	2 級	(-) 14.8	
	3 級	(-) 32.1	
	4 級	(-) 11.1	
	5 級	(-) 13.6	
	6 級	(-) 8.7	
	7 級	(-) 4.9	
	計	(-) 100.0	

(級別の基準となる職務)

区 分	企 業 職
1 級	主事、技師
2 級	主事、技師
3 級	主査、主任
4 級	専門員、主査
5 級	課長補佐
6 級	課長、主幹
7 級	部長、部次長

※( )は短時間勤務職員について外数で記載している。



## (4) 昇給

区 分		企 業 職	備 考	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	78		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	55		
	号 俸 数 別 内 訳	1 号 俸・2 号 俸 (人)		—
		3 号 俸・4 号 俸 (人)		55
		5 号 俸・6 号 俸 (人)		—
		7 号 俸・8 号 俸 (人)		—
比 率 (B) / (A) (%)	70.5			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	80		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) (人)	59		
	号 俸 数 別 内 訳	1 号 俸・2 号 俸 (人)		—
		3 号 俸・4 号 俸 (人)		10
		5 号 俸・6 号 俸 (人)		49
		7 号 俸・8 号 俸 (人)		—
比 率 (B) / (A) (%)	73.8			

## (5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職 制 上 の 段 階、職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月 (月分)	1 2 月 (月分)			
本 年 度	( 1.175 ) 2.250	( 1.175 ) 2.250	( 2.35 ) 4.50	有	
前 年 度	( 1.175 ) 2.225	( 1.175 ) 2.275	( 2.35 ) 4.50	有	
国 の 制 度	( 1.175 ) 2.250	( 1.175 ) 2.250	( 2.35 ) 4.50	有	

※( )は再任用職員の標準的な支給率について記載している。

## (6) 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区 分	2 0 年 勤 続 の 者 (月分)	2 5 年 勤 続 の 者 (月分)	3 5 年 勤 続 の 者 (月分)	最 高 限 度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
条 例 支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 ( 2 % ~ 4 5 % 加 算 )	
国 の 制 度 ( 支 給 率 等 )	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定 年 前 早 期 退 職 特 例 措 置 ( 2 % ~ 4 5 % 加 算 )	

## (7) 特殊勤務手当

区 分	企 業 職	備 考
給 料 総 額 に 対 す る 比 率 (%)	0.2	
支 給 対 象 職 員 の 比 率 (%) ( 令 和 2 年 1 月 1 日 現 在 )	70.0	
支 給 対 象 職 員 1 人 当 たり 平 均 支 給 月 額 (円)	1,019	
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	釧路市企業職員の特殊勤務手当の支給に関する規程 別表に掲げる手当	

## (8) その他の手当

区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同	
住 居 手 当	異	自 宅 に 係 る 支 給 あり ( 経 過 措 置 期 間 中 ) 借 家 に 係 る 支 給 要 件・支 給 額
通 勤 手 当	異	





款	項	事業名	全 体 計 画					前年度末支 前年度義 務の発生 額	前年度末支 前年度義 務の発生 額	当該年度支 生額	当該年度支 生額	翌年度以 降の発生 額	継続的に 進捗する 率	
			年度	年割額	左 の 財 源 内 訳									
					企業債	出資金	国庫補助金							損益勘定 留保資金
1	資本的支出	水道管路更新検討業務 (鉄北系統)	令元	千円 27,313	千円 0	千円 0	千円 0	千円 27,313	千円 -	千円 27,313	千円 -	千円 27,313	千円 -	% 50.0
			令2	27,313	0	0	0	27,313	-	-	27,313	27,313	-	50.0
			計	54,626	0	0	0	54,626	-	27,313	27,313	54,626	-	100.0
		水道管路更新検討業務 (東釧路・ 貝塚系統)	令元	10,813	0	0	0	10,813	-	10,813	-	10,813	-	50.0
			令2	10,813	0	0	0	10,813	-	-	10,813	10,813	-	50.0
			計	21,626	0	0	0	21,626	-	10,813	10,813	21,626	-	100.0
		水道管路更新検討業務 (送水管)	令元	13,068	0	0	0	13,068	-	13,068	-	13,068	-	50.0
			令2	13,068	0	0	0	13,068	-	-	13,068	13,068	-	50.0
			計	26,136	0	0	0	26,136	-	13,068	13,068	26,136	-	100.0



債務負担行為に関する調書

事項	限度額	負担額	前年度末まで当該年度		左の財源内訳			翌年度以降		左の財源内訳			
			の支払義務の発生見込額	の支払義務発生予定額	企業債	国庫補助金	給水収益等	の支払予	以降	企業債	国庫補助金	給水収益等	
	千円	千円	期間	金額	金額	千円	千円	千円	期間	金額	千円	千円	千円
愛国浄水場浄水施設更新事業費	11,787,000	11,787,000	平27～令元	2,766,453	43,200	32,400	10,800	0	令3～令26	8,977,347	3,405,500	1,135,000	4,436,847
阿寒・阿寒湖畔浄水場維持管理業務委託費	241,100	234,033	平28～令元	186,623	47,410	0	0	47,410	—	—	—	—	—
愛国浄水場等清掃業務委託費	20,550	16,084	平28～令元	12,826	3,258	0	0	3,258	—	—	—	—	—
庁舎警備業務委託費	35,300	30,310	平30～令元	11,698	6,204	0	0	6,204	令3～令4	12,408	0	0	12,408
上下水道部庁舎清掃業務委託費	7,732	6,535	令元	2,165	2,185	0	0	2,185	令3	2,185	0	0	2,185
貝塚送配水ポンプ場維持管理業務委託費	89,800	88,830	令元	29,430	29,700	0	0	29,700	令3	29,700	0	0	29,700
愛国浄水場工事監理業務委託費	39,930	38,016	令元	5,400	9,720	0	0	9,720	令3～令5	22,896	0	0	22,896
検針及び収納等業務委託費	1,034,083	981,860	—	—	196,372	0	0	196,372	令3～令6	785,488	0	0	785,488
愛国浄水場運転管理業務委託費	197,560	189,750	—	—	37,950	0	0	37,950	令3～令6	151,800	0	0	151,800
配水管整備事業費	101,904	101,904	—	—	101,904	77,600	0	24,304	—	—	—	—	—
合計	13,554,959	13,474,322	—	3,014,595	477,903	110,000	10,800	357,103	—	9,981,824	3,405,500	1,135,000	5,441,324

## 令和 2 年度 釧路市 水道事業 予定 貸借対照表

(令和 3 年 3 月 3 1 日)

(単位 千円)

<b>資 産 の 部</b>			<b>負 債 の 部</b>		
固 定 資 産			流 動 負 債		
有 形 固 定 資 産	86,096,990		企 業 債		
減 価 償 却 累 計 額	△ 38,523,942	47,573,048	建設改良費等の財源に	1,558,922	
有 形 固 定 資 産 合 計		47,573,048	充てるための企業債		
無 形 固 定 資 産			企 業 債 合 計		1,558,922
電 話 加 入 権	2,689		未 払 金		311,934
無 形 固 定 資 産 合 計		2,689	引 当 金		
投 資 そ の 他 の 資 産			賞 与 引 当 金	43,019	
投 資 有 価 証 券	1,350		法 定 福 利 費 引 当 金	8,850	
出 資 金	3,027		引 当 金 合 計		51,869
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		4,377	預 り 金		50,341
固 定 資 産 合 計		<b>47,580,114</b>	流 動 負 債 合 計		<b>1,973,066</b>
流 動 資 産			繰 延 収 益		
現 金 預 金		1,773,769	長 期 前 受 金	13,435,536	
未 収 金	540,268		収 益 化 累 計 額	△ 5,849,210	
貸 倒 引 当 金	△ 75,234	465,034	繰 延 収 益 合 計		<b>7,586,326</b>
貯 蔵 品		134,305	負 債 合 計		<b>30,731,472</b>
流 動 資 産 合 計		<b>2,373,108</b>			
資 産 合 計		<b>49,953,222</b>			
			<b>資 本 の 部</b>		
 			資 本 金		<b>15,764,104</b>
固 定 負 債			剰 余 金		
企 業 債			資 本 剰 余 金		
建設改良費等の財源に	20,632,941		受 贈 財 産 評 価 額	2,006	
充てるための企業債			寄 附 金	18,500	
企 業 債 合 計		20,632,941	資 本 剰 余 金 合 計		20,506
引 当 金			利 益 剰 余 金		
退 職 給 付 引 当 金	539,139		建設改良積立金	304,542	
引 当 金 合 計		539,139	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	3,132,598	
固 定 負 債 合 計		<b>21,172,080</b>	利 益 剰 余 金 合 計		3,437,140
			剰 余 金 合 計		<b>3,457,646</b>
			資 本 合 計		<b>19,221,750</b>
			負 債 資 本 合 計		<b>49,953,222</b>

### 令和元年度釧路市水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

営業収益			
給水収益	4,058,866		
負担金	115,425		
受託工事収益	33,550		
他会計負担金	76,628		
その他収益	<u>193,073</u>	4,477,542	
営業費用			
原水及び浄水費	825,544		
給水及び配水費	213,210		
メーター費	31,554		
受託工事費	34,053		
業務費	218,153		
総係費	645,023		
減価償却費	2,040,499		
資産減耗費	<u>110,323</u>	<u>4,118,359</u>	
営業利益			<b>359,183</b>
営業外収益			
受取利息及び配当金	317		
他会計負担金	132,186		
長期前受金戻入	257,036		
資本費繰入収益	49,888		
雑収益	<u>11,123</u>	450,550	
営業外費用			
支払利息	284,221		
雑支出	<u>19,775</u>	<u>303,996</u>	<b>146,554</b>
経常利益			<b>505,737</b>
当年度純利益			<b>505,737</b>
前年度繰越利益剰余金			<b>565,401</b>
その他未処分利益剰余金変動額			<b>633,649</b>
当年度未処分利益剰余金			<b><u>1,704,787</u></b>



令和元年度釧路市水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部			流 動 負 債		
固 定 資 産			企 業 債		
有 形 固 定 資 産	83,186,645		建設改良費等の財源に	1,584,688	
減価償却累計額	<u>△ 36,837,484</u>	46,349,161	充てるための企業債		
有 形 固 定 資 産 合 計		46,349,161	企 業 債 合 計		1,584,688
無 形 固 定 資 産			未 払 金		393,421
電 話 加 入 権	2,689		引 当 金		
無 形 固 定 資 産 合 計		2,689	賞 与 引 当 金	43,100	
投 資 そ の 他 の 資 産			法 定 福 利 費 引 当 金	<u>8,238</u>	
投 資 有 価 証 券	1,350		引 当 金 合 計		51,338
出 資 金	<u>3,027</u>		預 り 金		<u>50,341</u>
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		4,377	流 動 負 債 合 計		<b>2,079,788</b>
固 定 資 産 合 計		<b>46,356,227</b>			
流 動 資 産			繰 延 収 益		
現 金 預 金		2,066,587	長 期 前 受 金	13,002,402	
未 収 金	499,464		収 益 化 累 計 額	<u>△ 5,595,286</u>	
貸 倒 引 当 金	<u>△ 76,408</u>	423,056	繰 延 収 益 合 計		<b>7,407,116</b>
貯 蔵 品		<u>134,305</u>	負 債 合 計		<b>30,710,972</b>
流 動 資 産 合 計		<b>2,623,948</b>			
資 産 合 計		<b>48,980,175</b>			
			資 本 の 部		
			資 本 金		<b>15,421,104</b>
固 定 負 債			剩 余 金		
企 業 債			資 本 剩 余 金		
建設改良費等の財源に	<u>20,723,763</u>		受 贈 財 産 評 価 額	2,006	
充てるための企業債			寄 附 金	<u>18,500</u>	
企 業 債 合 計		20,723,763	資 本 剩 余 金 合 計		20,506
引 当 金			利 益 剩 余 金		
退 職 給 付 引 当 金	<u>500,305</u>		減 債 積 立 金	449,579	
引 当 金 合 計		500,305	建 設 改 良 積 立 金	673,227	
固 定 負 債 合 計		<b>21,224,068</b>	当 年 度 未 処 分 利 益 剩 余 金	<u>1,704,787</u>	
			利 益 剩 余 金 合 計		2,827,593
			剩 余 金 合 計		<b>2,848,099</b>
			資 本 合 計		<b>18,269,203</b>
			負 債 資 本 合 計		<b>48,980,175</b>

注記

I 重要な会計方針

- 1 有価証券の評価基準及び評価方法  
 その他有価証券 移動平均法による原価法
- 2 たな卸資産の評価基準及び評価方法  
 貯蔵品 先入先出法による原価法
- 3 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産
    - ・減価償却の方法  
 定額法による。
    - ・主な耐用年数
 

建物	10～50年
構築物	10～58年
機械及び装置	8～17年
車両運搬具	3～6年
工具、器具及び備品	3～15年
  - (2) 無形固定資産
    - ・減価償却の方法  
 定額法による。
- 4 引当金の計上方法
  - (1) 貸倒引当金  
 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込み額を計上している。
  - (2) 退職給付引当金  
 職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。
  - (3) 賞与引当金  
 職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。
  - (4) 法定福利費引当金  
 職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。
- 5 消費税等の会計処理  
 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

- 1 企業債の償還に係る他会計の負担  
 貸借対照表に計上されている企業債(当事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、「水道事業に対する繰出基準」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は921,262千円である。

III セグメント情報の開示

- 1 報告セグメントの概要  
 釧路市水道事業会計は、上水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、この2つを報告セグメントとしている。  
 なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
上水道事業	水道事業のうち、簡易水道事業以外の、計画給水人口が5,000人を超える水道事業。釧路市街地区の水道事業(釧路町域を含む。)
簡易水道事業	計画給水人口が5,000人以下の水道事業。計画給水人口の規模が小さいもの。山花・阿寒・阿寒湖畔・音別簡易水道事業(二俣飲用水事業含む。)

- 2 報告セグメントごとの営業収益等

前年度(自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日)

	(単位 千円)		
	上水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	4,266,410	211,132	4,477,542
営業費用	3,745,788	372,571	4,118,359
営業損益	520,622	△ 161,439	359,183
経常損益	517,811	△ 12,074	505,737
セグメント資産	45,066,551	3,913,624	48,980,175
セグメント負債	27,134,089	3,576,883	30,710,972
その他の項目			
他会計繰入金	79,030	187,844	266,874
減価償却費	1,836,466	204,033	2,040,499
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	957,032	△ 112,671	844,361

当年度(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

	(単位 千円)		
	上水道事業	簡易水道事業	合計
セグメント資産	46,261,789	3,691,433	49,953,222
セグメント負債	27,407,154	3,326,667	30,733,821
その他の項目			
他会計繰入金	79,086	191,411	270,497
減価償却費	1,821,532	204,728	2,026,260
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,370,370	△ 146,483	1,223,887

IV リース契約により使用する固定資産

- 1 所有権移転外ファイナンス・リース取引  
 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。  
 未経過リース料相当額
 

1年内	14,685千円
1年超	27,755千円
計	42,440千円

V その他

- 1 貸倒引当金の取り崩し  
当事業年度において、不納欠損処分をするため貸倒引当金16,564千円を取り崩す。
- 2 退職給付引当金の取り崩し  
当事業年度において、退職手当を支給するため退職給付引当金41,166千円を取り崩す。
- 3 賞与引当金、法定福利費引当金の取り崩し  
当事業年度において、期末・勤勉手当を支給するため賞与引当金43,100千円を取り崩し、これに係る法定福利費引当金8,238千円を取り崩す。